

## MEDIA ALERT

2013年10月1日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

# 新キャラクタークラベルくん登場の TVCM 放映開始

テーマは「くらべなければもったいない」

【東京－2013年10月1日】－ソーラーフロンティア株式会社（社長：玉井裕人、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、10月から新キャラクター「クラベルくん」と井川遥さん、松尾諭さんが登場する TVCM の放映を開始いたしましたのでお知らせいたします。関東や中部、関西、四国、九州で順次放映される予定です。

今回の CM は「くらべなければもったいない」がテーマになっており、ソーラーパネルを選びに来た井川さんとソーラーパネルから飛び出してきた不思議なネコ「クラベルくん」が、「実発電量」「保証期間」「品質」の3点でソーラーパネルをくらべる内容になっています。CM はソーラーフロンティアの特設サイト (<http://www.solar-frontier.com/jpn/special/index.html>) でも見られるほか、ラジオなどでも展開されます。

当社の CIS 薄膜太陽電池モジュールは、全て宮崎県で生産された日本製のソーラーパネルで、安心の出力20年保証が標準装備されています。実際の環境下で高い発電能力を発揮できることから経済性にも優れています。11月からはスマホ並みに薄い CIS 太陽電池「Solacis neo」が出荷される予定で、このような CM や製品を通じて、ますます日本の住宅市場での太陽光発電の普及に貢献して参ります。

以上

【写真】



《ソーラーパネルを選びに来た井川遥さんと店員の松尾諭さんに、比較してからパネルを選ぶことをおすすめするクラベルくん：ソーラーフロンティア TVCM「品質編」の一コマより》

#### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の 100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011 年 2 月より商業生産を開始した国富工場（年産能力 900 メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVm 認証（JIS Q 8901）」などの第 3 者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第 2 回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2007 年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 広報部 中島

TEL: 03-5531-5792